

令和5年度座間市市営西原住宅跡地の有効活用方法に係る サウンディング型市場調査 結果概要

1. 調査概要

(1)調査目的

座間市では、公共施設として役目を終えた市営西原住宅の有効活用に向け、民間事業者との対話によってさまざまなアイデアや意見等を把握すること、民間事業者による有効活用の可能性（市場性）を知ることを目的に実施しました。

(2)調査スケジュール

内 容	日 程
実施要領の公表	令和5年7月3日（月）
参加申込み及び質疑受付	実施要領の公表日から令和5年7月31日（月）まで
現地見学	令和5年7月10（月）から7月31日（月）まで （土日祝日を除く）
対話の実施	令和5年8月7日（月）から8月21日（月）まで

(3)参加事業者 2社

(4)調査項目

No	内 容
(1)	建物の利活用について
(2)	本件の市場性について

2. 聴取内容

(1)建物の利活用について

- ・市営住宅としていた建物を何か別の用途で活用することは難しい。
- ・建物をリフォームして、再度住宅とするのは多額のリフォーム代がかかり採算が見込めない。

(2)本件の市場性について

・ほぼ国道沿いという好立地から、建物を処分した後、商業施設用地としても活用出来るし、住宅用地として開発することも可能である。市から土地を借りて商業施設の誘致をすることも出来るが、その場合は市有地の上に建つ施設ということで誘致先の条件等が設定されると思うので、市から購入し住宅用地としてよいということであれば活用しやすい。

・市から建物付きで購入し、当社で建物を処分し住宅用地として分譲販売することが可能である。